

平成31年度 創価大学 転学部転学科・転籍・編入学試験問題（経済学）その1

学部・学科	受 験 番 号
経済学部 経済学科	

(注意事項)
1. この問題・解答用紙は、無解答の場合でも必ず提出してください。
2. 受験番号欄に、受験番号を必ず記入してください。
3. 試験時間は11:00～12:00です。

1

A. 次の空欄に入るべき適切な数字または語句を答えなさい。(24点：1問4点×6問)

ある企業は労働のみを使って生産活動を行っている。下の表は、この企業における労働量と生産量の関係を表したものである。

労働量	0	1	2	3	4
生産量	0	2	5	10	11

労働1単位の費用は20ドル、固定費用は200ドルであるという。

労働量を0から1単位増やしたときの限界生産物は 1、労働量を2から1単位増やしたときの限界生産物は 2 である。この企業は、労働量を3から1単位増やすときから限界生産物 3 が起きている。

この企業が10単位生産するときの総費用は 4 ドル、平均可変費用は 5 である。また、生産物を10単位から1単位増やすときの限界費用は 6 ドルである。

解答欄

1.	2.	3.	4.	5.
6.				

B. 次の空欄に入るべき適切な数字を答えなさい。(6点：1問3点×2問)

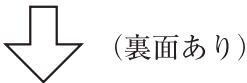
消費者Bさんは全ての月収をX財またはY財の消費に費やす。X財の消費量を x 、Y財の消費量を y で表す。Bさんにとっては、 $x < y$ のときはX財を1単位追加的に得るためにY財を2単位諦めてもよい。一方、 $x > y$ のときはX財を1単位追加的に得るためにY財を0.5単位諦めてもよい。なお、X財1単位の価格は4ドルとする。

BさんはX財を50単位、Y財を30単位消費しているとする。このとき、Y財1単位の価格は 7 ドル、Bさんの月収は 8 ドルである。

解答欄

7.	8.
----	----

得点	
----	--



2 次の空欄に入るべき適切な語句、数字または数式を答えなさい。(30 点：1 問 3 点×10 問)

一国の経済的繁栄の度合いは時間の流れと共に変化し、他の国との相対的な位置づけも変化する。一定期間に大幅な経済成長を遂げる国があれば、長期にわたり成長を遂げられない国もある。こうした国ごとの経済成長に影響を与える要因を考察する場合、経済全体の生産要素の存在量と産出量との関係を表す生産関数を用いる。いま、この生産関数が

$$Y = A L^a K^{1-a}$$

で与えられたとしよう。なお、Y を産出量、L を経済全体の労働者数、K を経済全体の資本量とする。また A は技術水準を表す外生変数、a は $0 < a < 1$ を満たすパラメータとする。この生産関数は 1 次同次関数であり、労働者 1 人当たり生産性（労働生産性）を $y = Y / L$ でおくことにすると、上記の式から $y =$ 2 と表される（労働者 1 人当たり資本量を $k = K / L$ とする）。従って、労働生産性を増加させるには 3 もしくは 4 を増やす必要がある。この時、資本の 5 が逡減するという事実から、既に多くに資本を有している先進国では、6 を増加させることで労働生産性を増やすことが効果的であると言える。

総務省統計局労働力調査によると、2018 年 7 月の日本の完全失業率は 2.5%であった。この完全失業率とは、完全失業者数 ÷ 7 ×100 で与えられる。7 は完全失業者数と 8 の合計である。また、仕事がなくとも 9 をしていない人は完全失業者とは見なされず非労働力と見なされる。この非労働力に含まれる人々の例として、学生や 10 が挙げられる。

解答欄

1.	2.	3.	4.
5.	6.	7.	8.
9.	10.		

得点	
----	--

平成31年度 創価大学 転学部転学科・転籍・編入学試験問題 (経済学) その2

学部・学科	受 験 番 号
経済学部 経済学科	

(注意事項)

1. この問題・解答用紙は、無解答の場合でも必ず提出してください。
2. 受験番号欄に、受験番号を必ず記入してください。
3. 試験時間は11:00～12:00です。

③ 下の2つの論述課題(1)と(2)より1つを選び、選択した論述課題の番号を右下の箱の中に記しなさい。
そして選択した論述課題に対するあなたの解答を、下の解答欄(800字)に収まるように述べなさい。(40点)

論述課題 (1)

「豊作時に豊作貧乏になってしまう農家を助けるため、政府は彼らの所得を上げるような政策を行うべきである」という意見に対するあなたの立場（賛成か反対か）を明らかにしなさい。その後なぜそのような立場をとるのか説明しなさい。なお、どちらの立場をとったかは採点に一切影響しない。

論述課題 (2)

財・サービスの取引における決済のキャッシュレス化を日本において推進すべきか否かについて、あなたの立場を明確にした上で、メリット・デメリットの双方にふれながらその理由を論じなさい。なお、どちらの立場をとったかは採点に一切影響しない。

選択した論題課題の番号：

10

解答欄 (800文字: 1行20文字×40行)

[illegible]

※ここまで 300 字



(裏面あり)

[illegible]

得点	
----	--

合計	
----	--